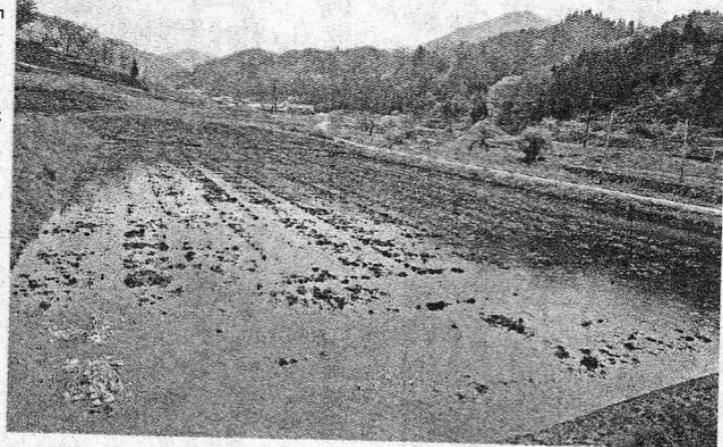


# 有機農業推進の拠点に



「AMD A野土路農場」として水稻栽培を行う水田

## 岡山・新庄村 AMD A、岡山商科大と連携

岡山県新庄村は10日、国際医療ボランティアAMD A（本部・岡山市北区伊福町）、岡山商科大（同津島京町）と連携し、アジア地域での有機農業推進に取り組みと発表した。研修生受け入れなどを通じ、有機農業や農産物加工の技術を伝えて現地の農業振興に寄与するとともに、村の活性化も図る。

計画では、AMD Aの菅波茂代表が村内に購入した農地（約1畝）を研修生を受け入れる「AMD A野土路農場」とし、有機農業に詳しい同大の岸田良朗教授（地域開発）の指導で今月下旬からコシヒカリ、村特産の餅米ヒメノモチ、トウモロコシ、

## アジアから研修生 栽培、加工技術伝える

大豆を栽培。水田にアヒルを放したり、堆肥を使った有機農業を実践する。

村は今年4月、海外研修員との交流を盛り込んだ「アジア有機農業プラットフォーム（連携活動）推進条例」を施行。同農場の運営に協力するほか、今夏までに研修生受け入れや現状把握へベトナムに調査団を派遣する。

同日、笹野寛村長らが村内で会見。菅波代表は「新庄村には有機農業やみそ加工など6次産業化の技術があり、アジア地域の農業を変えることができる」、笹野村長は「新庄村イコール有機農業という認識を持ってもらえるよう努力したい」などと述べた。（神吉孝彦）